

新田県政のスタートにあたって 県民の暮らしを応援する県政を求める

11月定例
県議会
11/26~12/14

ひづめ弘子県議

10月の県知事選挙で新田八朗知事が当選して、初めての県議会。
12月8日の予算特別委員会で、ひづめ県議は①知事の公約 ②新型コロナウイルス感染症対策 ③生物多様性と環境保全 ④子どもの権利条例と少人数学級 などについて取り上げました。



12/8予算特別委員会

**アベノミクスで
減少した家計消費への支援を**

安倍内閣による「アベノミクス」は、大企業の利益や内部留保を増やす一方、消費税増税や社会保障負担の増大で、国民生活を犠牲にしてみました。ひづめ県議は、この10年間で実質家計消費が29・3万円も減少したことを示し（左図参照）、家計消費はGDPの半分以上を占めると指摘。

新田知事も「アベノミクスは一定の評価をするが、地方経済や家計への普及については様々な評価がある」と認める一方で、「企業利益の改善が地域の好循環を創出する」と、破綻した「トリクルダウン」理論に固執する姿勢を示しました。

※トリクルダウン理論とは、大企業など企業や富裕層がもつければ、いずれ庶民に利益がしたたり落ちるという考え。

**「県成長戦略会議」は
何の成長をめざすのか**

新田知事が公約した「富山県成長戦略会議」の設置。菅内閣が設置した「成長戦略会議」は、「経済弱者切り捨て」で有名な竹中平蔵元経済財政担



ひづめ県議に答弁する新田知事

当大臣や、菅首相のブレーンであるデービッド・アトキンソン氏などを民間委員に据えています。ひづめ県議は「国の会議の下請けになつてはならない」「名称を変えたらどうか」と主張。
知事は「たまたま名前が同じだけ」などと答えました。

**女性副知事登用を歓迎
ジェンダー平等の推進を**

ひづめ県議は、知事の公約である「女性副知事の登用」を歓迎。県庁内部ないしOBから登用することによって、県庁内の意識改革をすすめることを要望。女性部長を増やすことを含め、ジェンダー平等の推進を訴えました。

**コロナ感染拡大のなかで
医療・介護への支援を**

**医療・介護事業所と
職員への慰労金を急いで**

6月県補正予算で決めた医療・介護への支援が、遅れています。事業所へ

家計消費支出(実質) (年間で29万円減少)

2008年	321.6万円
13年	314.8万円
19年	292.3万円
'08年比	29.3万円減
'13年比	22.5万円減

※総務省家計調査より

「女性差別撤廃条約の選択議定書 批准などを求める意見書」を採択



12/14 採択を喜ぶ実行委員会のみなさんと

「国による少人数学級の実現を求める意見書」や「安心・安全の介護を求める意見書」も採択

ゆきとどいた教育を求める富山の会や、県医療労働組合連合会から提出された請願に応えた意見書も全会一致で採択されました。日本共産党のひづめ、津本議員が紹介議員となった請願です。介護の請願は、自民党など他会派にも紹介議員が広がりました。

女性県議4人が尽力 (自民・社民・共産)

1979年国連で採択された女性差別撤廃条約。この条約の実効性を強化する「選択議定書」の批准を求めて、県内実行委員会のみなさんが県議会に請願。4人の女性県議全員が協力しました。この意見書採択は、県議会としては徳島に次いで5番目です。

12/14
本会議



11/27「ゆきとどいた教育を求める会」のみなさんが教育署名を上田議長に手渡す

ひとり親家庭への 県独自の支援策を

政府が年内に、低所得のひとり親家庭に5万円（子ども2人以上は追加3万円）支給することを決めました。国民世論と野党などの運動の結果です。

の感染防止費用への支援金は、申請に対して医療分野74%、介護分野99%に支給決定されていますが、現金の交付は実績が低いです。

介護事業所への「特例報酬」 県独自の支援策を求める

9月県議会で、コロナ対策で負担増となる介護事業所の報酬への「上乗せ支給」の改善を求める請願が、全会一致で採択されました。サービス利用者に使っていないサービスの利用料が請求されるからです。請願は県独自の対策も求めています。

ところが県は、独自支援を実施しようとしていません。ひづめ県議は「議会の請願に応えるべき」と訴えました。

県の上乗せ支援も必要です。



日本共産党県議団 2021年1月

県議会報告 No. 69
ひづめ弘子版

〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12
電話(076)432-8383 FAX(076)442-1220
Eメール/hiroko.jcp@sand.ocn.ne.jp

●ご意見、ご要望を何でもお寄せ下さい。



市議 赤星ゆかり
(南部・堀川南在住)



元市議 吉田おさむ
(西部・呉羽在住)



介護福祉士 かし政見
(北部・大広田在住)

4月
富山市議選

がんばります